

ああ。またやってしまった。

子どもを怒ったあとはいつもそう思う。心配しているから怒るのだけれども、どうやら子どもにはこれっぽっちも通じていない。その証拠に、しばらくするとまた、子どもは同じ事を繰り返す。もう、何度同じ事を注意したことか…。そうなる子どももがっかりするとともに自分自身もがなげなくなってきた。

子育てに近道はない、といわれる。子育てに関する書籍も数え切れないほどある。本を読むと子育てのヒントはつかめるけれども、問題の解決にはなかなかつながらない。今は情報化社会で、インターネットでも子育てについて検索すれば何万件という情報を知ることができるが、情報が多すぎてなかなか思うように探せないこともある。さらに、インターネットでは見知らぬ人が理想論だけを述べている場合もあるかもしれないと思う。そうなるともう子育ての道で迷子になった気分だ。幸い身近に相談できる相手がいた私は、いろいろな悩みを話すことで、子育ての迷路から抜け出すことができる。でも、核家族化が進んだ現在では身近に相談できる相手がいない母親も多く、都留市でも子育て支援の公的機関に相談する件数は年々増えているらしい。

最近、仕事場で「言葉遣いは大事」

という話になった。「水からの伝言」

という本を読んだその人は、聞いていて気持ちの良い言葉遣いを心がけたということだ。すると、口調が変わっただけで穏やかな雰囲気になり、普段同じ事を言っているでもなしのつぶてだった人が、その日はスムーズに動いてくれて、その日1日良い気分で過ごせたというのだ。身近な人に言われると、身にしみて感じるから不思議だ。言葉遣い…ちよつと気をつけてみようか、と思う。

子どもを怒ったときがっかりする原因の一つは、自分が言われたら嫌だと思ってしまうことだ。冷静になるは言ってしまうことだ。冷静になると、どうしてあんなに傷つける言葉を言えたのだろうと思う。感情に振り回されると、一歩引いて考えることができないのだ。でも、言葉遣いに気をつけようとすることで、後悔するような怒り方にならず、きちんと叱ることができるかもしれない。子どもも傷つかず、注意されたことに気をつけるようになるかも知れない。「理想の親」に近づけるかも…。そんなことをちよつとびり考えた。

これからもいろいろな失敗はすると思う。「子育てに近道はない。だからいろんな道があつていいじゃないか。」と思うことにして、今日も一日頑張ろうと思う。



毎月第1日曜日は「家庭の日」

毎月第3日曜日は「青少年を育む日」です。

青少年育成都留市民会議編集委員

## 連載・青少年健全育成シリーズ 第256回

# 「子育ての迷い道」

## 広報「つる」広告募集！

あなたのお店の広告を広報つるに載せてみませんか？  
広報「つる」は、都留市内の各家庭に配布されています  
(10,500部発行)ので、多くの方の目に触れます！

問合先：行政管理課 秘書広報担当

### 広告料金

掲載場所	印刷色	金額/枠	備考
裏面	カラー	20,000	2カ月掲載
内面	2色刷り	10,000	2カ月掲載

掲載月は、①1・2月②3・4月③5・6月④7・8月

⑤9・10月⑥11・12月の6パターンとなります。

掲載状況につきましては、下記をご参考としてください。  
また、詳細につきましては、ぜひお問い合わせください。

広告掲載欄

広告掲載欄